

ボーリング柱状図

調査名 津之郷山守線（福山西環状線）道路改良事業に伴う業務委託（4工区）

ボーリングNo

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	H 2 9 B o r - 2		調査位置		福山市駅家町近田地内						北緯	3 4 ° 3 2 ' 2 6 "				
発注機関	広島県東部建設事務所		福山幹線道路事業課		調査期間	平成 29 年 11 月 22 日 ～ 29 年 11 月 24 日						東経	133 ° 18 ' 51.1 "			
調査業者名			管理技術者				照査技術者			コア鑑定者			ボーリング責任者			
孔口標高	12.38m	角	180° 上 90° 下	方	北 0° 270° 西 180° 東 90° 南	地盤勾配	鉛直 水平 0° 90° 0°	使用機種	試験機		D 1 - C 型		ハンマー落下用具		半自動落下装置	
総掘進長	13.00m	度	0°	向				エンジン			N F D - 1 3 型		ポンプ		B G - 3 C 型	

標尺	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相對密度	相對稠度	記 事	孔内水位 (m)／測定月日	標準貫入試験					原 位 置 試 験		試 料 採 取		室内試験 (月 日)	掘 進		
											深 度 (m)	10cmごとの 打撃回数			打撃回数／貫入量 (cm)	N 値	深 度 (m)	試 験 名 および結果	深 度 (m)			試 料 番号	採 取 方法
												0	10	20									
										11/23 14:54 15:22	1.15 0/23	1/15	1/12	2/50	1								
1	11.68	0.70	0.70		礫質土	褐～淡褐			表層土砂 旧耕作土の礫質土。細礫含む。		1.65 2/15	1	1	1	3/30	3							
2	10.08	1.60	2.30		砂質シルト	褐	緩い		細砂～細礫を多く含むが、基質はシルトで粘土分大きい。 含水は中位。		2.45 3/15	4	5	4	13/30	13							
3					砂	淡灰	緩い		中砂主体な砂層。砂。上位は粘性土分を若干含む。下位は礫分を若干含む。 含水は大きい。		3.45 4/15	8	8	9	25/30	25							
4	8.58	1.50	3.80		礫質土	暗灰			基質は粗砂～中礫主体。 Φ20～40mm大の粘板岩の亜円→亜角礫からなる。 粘土、細粒分少ない。 含水は小さい。		4.45 5/15	8	8	7	22/30	22							
5					礫質土	暗灰						5.45 6/15	8	7	4	19/30	19						
6					礫質土	暗青灰	中位					6.45 7/15	8	6	8	22/30	22						
7					礫質土	暗青灰	中位					7.45 8/15	12	14	16	42/30	42						
8					礫質土	暗青灰	中位					8.45 9/15	9	10	23	42/30	42						
9	3.08	5.50	9.30		礫質土	暗青灰	中位		Φ5～20mm大の花崗岩・粘板岩の亜角礫が多く占める。 局所的に100mm大の花崗岩玉石が巨礫状で採取されている。 基質はφ5mm以下の粗砂～細礫主体。 含水は中位。		9.45 10/15	13	15	22/8	50/28	54							
10					礫質土	暗青灰	中位					10.43 11/15	15	27	8/3	50/23	65						
11					礫質土	暗青灰	中位					11.38 12/15	20	30/7		50/17	88						
12					礫質土	暗青灰	中位					12.32 13/15	22	24	4/2	50/22	68						
13	-0.63	3.70	13.00		礫質土	暗青灰	中位					13.37											
14																							
15																							
16																							
17																							
18																							
19																							